◆セルフトレーニング問題2026◆

■ 問 題 ■

問題 1　推奨される目標値を超える血圧値であるにもかかわらず，医師が薬物療法の開始または変更を躊躇することはどれか．１つ選べ．

(a)　コンコーダンス
(b)　臨床イナーシャ
(c)　治療抵抗性高血圧
(d)　ポリファーマシー
(e)　服薬アドヒアランス

問題 2　胆嚢壁肥厚のうち，胆嚢腫瘍を疑う所見として正しいのはどれか．２つ選べ．

(a)　壁内小嚢胞構造
(b)　内側低エコーを伴う限局性壁肥厚
(c)　均一なびまん性壁肥厚
(d)　コメット様エコー
(e)　壁の層構造の不整・断裂

問題 3　冠動脈疾患の１次予防のための食事療法に関して誤っているのはどれか．１つ選べ．

(a)　適正な総エネルギー摂取量と適正な体重を維持する．
(b)　コレステロールと n-3系多価不飽和脂肪酸の摂取を減らす．
(c)　食塩の摂取を減らす．
(d)　食物繊維の摂取を増やす．
(e)　トランス脂肪酸の摂取を減らす．

問題 4　家族歴について誤っているのはどれか．２つ選べ．

(a)　第一度近親は遺伝情報を1/2共有する．父母と子供であり，兄弟は異なる．
(b)　第二度近親は遺伝情報を1/4共有する．祖父母，おじ，おば，おい，めい，いとこなどである．
(c)　家族歴は変化するものでありアップデートが必要である．
(d)　疾患名は正確に記載することが重要である．
(e)　全ゲノム情報があったとしても家族歴情報は重要である．

問題 5　63歳，男性の人間ドック受診者．血液検査で，血清蛋白が8.4g/dL と高値で，両側耳下腺腫脹を認めた．医療面接で，60歳の時胸膜炎の既往歴があり，この時，膵炎も指摘されたため，某大学病院リウマチ膠原病内科に通院加療中であった．受診者ご本人は，診断名，治療内容について理解が乏しく，正確な情報は得られなかった．考えられる疾患で，正しいのはどれか．2つ選べ．

(a)　血液検査で，血清 IgE が高値である．
(b)　血液検査で，血清 IgG_4 が高値である．
(c)　ほぼ全例に，初発時，38.0度以上の発熱がみられる．
(d)　肝機能障害，胆管炎など肝胆道系病変はまれである．
(e)　治療方法として，副腎皮質ステロイド剤が用いられる．

問題 6　甲状腺癌のうち積極的経過観察（アクティブサーベイランス）が行われることがあるのはどれか．1つ選べ．

(a)　髄様癌
(b)　乳頭癌
(c)　濾胞癌
(d)　低分化癌
(e)　未分化癌

問題 7　肺非結核性抗酸菌症について誤っているのはどれか．2つ選べ．

(a)　人から人には感染しない．
(b)　女性にやや多い．
(c)　減少傾向にある．
(d)　症状がなく，検診の胸部 X 線検査などで発見されることもしばしばある．
(e)　我が国ではカンサシ菌が多い．

問題 8　スクリーニング検査について誤っているのはどれか．1つ選べ．

(a)　偽陰性が少ないほど有用である．
(b)　感度を高くすると特異度は低くなる．
(c)　カットオフ値は ROC 曲線で決める．
(d)　陽性尤度比が大きいことが望ましい．
(e)　検査前確率が低いと偽陽性が少なくなる．

問題 9　COPD（慢性閉塞性肺疾患）の病態で正しいのはどれか．1 つ選べ．

(a)　気流閉塞がなければ，肺の構造異常や生理学的異常は呈しない．
(b)　閉塞性換気障害がない喫煙者は慢性気管支炎症状があっても FEV_1（一秒量）の経年低下は認めない．
(c)　閉塞性換気障害がなければ喫煙者でも COPD に進行するリスクは低い．
(d)　FEV_1の経年的低下が40mL 以上や DLCO（肺拡散能）が低いと COPD に進行するリスクが高い．
(e)　画像所見で気腫性変化や気管支壁肥厚があっても COPD 発症リスクにはならない．

問題10　慢性便秘症治療薬のうち，胆汁酸トランスポーター阻害薬はどれか．1 つ選べ．

(a)　リナクロチド
(b)　ルビプロストン
(c)　エロビキシバット
(d)　ポリエチレングリコール
(e)　ラクツロース

問題11　我が国の前立腺がんの疫学について正しいのはどれか．1 つ選べ．

(a)　2016～2023年の「全国がん登録」で毎年 2 位の罹患数である．
(b)　2023年の「全国がん登録」で年間罹患数は約10万人である．
(c)　2023年の前立腺がん死亡数は約5,000人である．
(d)　2023年の前立腺がん死亡数は男性がんの第10位である．
(e)　年齢調整罹患率は北米と比較し1/10程度である．

問題12　令和 5 年度に発表された推計によると我が国の CKD（慢性腎臓病）患者はどれくらいか．1 つ選べ．

(a)　1,000万人
(b)　1,330万人
(c)　1,480万人
(d)　2,000万人
(e)　2,020万人

問題13　52歳女性．人間ドックの心電図で多発性の心室期外収縮（PVC）認めたため，ホルター心電図，心エコーを追加したところ症状は軽度の動悸のみだったが，PVC の出現は15％で左室駆出率（EF）は50％と軽度低下していた．適切なのはどれか．１つ選べ．

(a)　PVC は良性であり経過観察でよい．
(b)　PVC による負荷が25％未満であれば治療は不要である．
(c)　PVC 誘発性心筋症の可能性があり，専門医受診を勧める．
(d)　EF が保たれているため問題ない．
(e)　PVC は治療しても心機能は改善しない．

問題14　高濃度乳房について正しいのはどれか．２つ選べ．

(a)　マンモグラフィ検診の感度低下の原因となる．
(b)　乳がん発症リスクとは無関係である．
(c)　日本人女性では高濃度乳房の割合が比較的高い．
(d)　超音波検査による感度向上は期待できない．
(e)　高濃度乳房では偽陰性が減少する．

問題15　診断に視力検査より眼底検査が重要なのはどれか．２つ選べ．

(a)　円錐角膜
(b)　進行性夜盲症
(c)　色覚異常
(d)　白内障
(e)　緑内障

問題16　寒冷凝集素症について誤っているのはどれか．１つ選べ．

(a)　寒冷凝集素とは低温で赤血球に結合して溶血を起こす自己抗体である．
(b)　悪性リンパ腫やマイコプラズマ肺炎や SLE（全身性エリテマトーデス）に合併することがある．
(c)　スチムリマブ（C1s 阻害薬）という抗体療法が開発された．
(d)　寒冷曝露で症状が急激に悪化することがある．
(e)　急激に温めると症状が増悪することがある．

問題17　医療事故調査制度について正しいのはどれか．２つ選べ．

(a)　医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い，その調査報告を医療事故調査・支援センターが収集・分析することで再発防止につなげる制度である．
(b)　対象となる医療事故は，当該病院等に勤務する医療従事者が提供した医療に起因し，又は起因すると疑われる死亡又は死産であって，管理者が死亡又は死産を予期しなかったものである．
(c)　複数の医療機関にまたがって医療を提供していた患者が死亡した際は，患者の死亡が発生した医療機関のみが医療事故に該当するかどうかを判断する．
(d)　院内調査を行うに当たり，自院で十分調査が行える場合であれば，外部委員を入れる必要はない．
(e)　遺族から医療事故調査・支援センターへの報告について同意を得られない場合は，報告してはいけない．

問題18　無症候性脳病変について正しいのはどれか．１つ選べ．

(a)　MRI の T2* 強調画像で発見される微小出血は，脳出血の危険因子ではない．
(b)　直径15mm 未満の未破裂脳動脈瘤は，ほとんど破裂しない．
(c)　無症候性頸部動脈狭窄は，治療なしでも狭窄は進行しない．
(d)　頭蓋内の嚢胞性腫瘤は，急速に増大することはない．
(e)　大脳白質病変は認知機能低下の危険因子ではない．

問題19　糖尿病患者（高齢者・妊婦を除く）の血糖コントロールについて誤っているのはどれか．２つ選べ．

(a)　個々の患者で年齢や合併症などに応じて適切な血糖コントロール目標を設定すべきである．
(b)　細小血管症の発症予防や進展の抑制には HbA1c 7.0％未満を目標とする．
(c)　HbA1c 7.0％未満であれば，血糖値の日内変動など細かな変化を気にしなくて良い．
(d)　薬物療法中でも低血糖などの副作用なく達成可能な場合，HbA1c 6.0％未満を目標とする．
(e)　長期にわたって血糖コントロールが目標未達成であった場合，すみやかに血糖値を低下させる．

問題20　骨粗鬆症の危険因子について正しいのはどれか．１つ選べ．

(a)　喫煙はエストロゲン作用を促進する．
(b)　多量飲酒は腸管でのカルシウム吸収抑制作用と尿中への排出促進作用がある．
(c)　運動により転倒リスクが高まり骨折リスクが増加する．
(d)　閉経により破骨細胞機能が低下する．
(e)　加齢に伴い骨芽細胞機能が活性化する．

問題21　厚生労働省「労働者の心の健康の保持増進のための指針」において，産業医の役割として示されていないのはどれか．１つ選べ．

(a)　教育研修の企画
(b)　心の健康づくり計画の策定に対する助言・指導
(c)　心の健康問題により休業した労働者の復職可否の決定
(d)　事業者に就業上の配慮に関する意見を述べること
(e)　長時間労働者に対する面接指導

問題22　自殺について正しいのはどれか．２つ選べ．

(a)　自殺数の増加が続いている．
(b)　自殺の原因は「経済・生活問題」が最も多い．
(c)　自殺は若年層の死因の第１位である．
(d)　自殺対策にはうつ病の早期発見が重要である．
(e)　自殺は全年齢層において，男性より女性で多い．

問題23　対策型検診の子宮頸がん検診受診者に対して子宮体部細胞診の実施を考慮する場合，正しいのはどれか．２つ選べ．

(a)　受診者の希望があれば無症状でも実施できる．
(b)　６か月以内に不正性器出血があったので，第一選択として医療機関の受診をすすめた．
(c)　細胞採取法は吸引法または擦過法がある．
(d)　出産経験の無いものは対象者ではない．
(e)　子宮体部細胞診の判定はベセスダ分類を用いる．

問題24　行動変容について正しいのはどれか．１つ選べ．

(a)　モデリングが有効である．
(b)　行動を変えて１年間は実行期である．
(c)　準備期の次のステージは関心期である．
(d)　強化マネジメントは無関心期に重要である．
(e)　環境変化に応じて反射的に獲得するものである．

問題25　腹部超音波検査による膵臓の長軸画像を示す．この画像に描出されている範囲での超音波所見および判定で正しいのはどれか．１つ選べ．

(a)　低エコー腫瘤像による主膵管の途絶を認め，カテゴリー５，要治療と判定する．
(b)　膵嚢胞を認めるが，最大径 5mm 未満であり嚢胞内に充実部分などを認めないのでカテゴリー２，軽度異常と判定する．
(c)　長径 5mm 以上の膵嚢胞を認めカテゴリー３，要精検と判定する．
(d)　膵臓に異常所見を認めず，カテゴリー１，異常なしと判定する．
(e)　主膵管の拡張を認めカテゴリー３要精検と判定する．

